

シンボルマーク



(原画を一部補作したものです)

このシンボルマークは、平和の象徴であるハトが爆弾をくわえていて、ハトには品川の文字をデザイン化しています。色はハトが緑色、爆弾が黒色です。

非核平和都市品川宣言

今、この地球に、人類は自らを滅ぼして余りある核兵器を蓄えた。
いまだかつて、開発された兵器で使われなかったものはない。これは、歴史の恐るべき証明である。
一刻も早く、核兵器をなくさなければならない。頭上に核の閃光がひらめく前に。
運きたとき、それを悔やむだけの未来すら、我われには残されていない。

品川区は、核兵器廃絶と恒久平和確立の悲願を込めて、ここに非核平和都市を宣言し、全世界に訴える。
我われは、いかなる国であれ、いかなる理由であれ、核兵器の製造、配備、持込みを認めない。
持てる国は、即時に核兵器を捨てよと。

このかけがえのない美しい地球と、そこに住む生きとし生けるものを、守り伝えるために。
昭和六十年三月二十六日
品川区

「非核平和都市品川宣言」 標語と シンボル マーク決まる



たくさんの応募作品 (○は優秀作の原画)

昭和六十年第一回品川区議会定例会で、区長提案の「非核平和都市品川宣言」が全会一致で可決され、三月二十六日宣言されました。区では、宣言と同時に非核平和を訴える区長の要請書を国や関係自治体などに送ったほか、区長の親書を世界の指導者、国連などにも送り、理解と協力を求めました。

この宣言は、核戦争の脅威が増大しつつある今日、三十五万区民の願である核兵器の廃絶と恒久平和の確立を世界のすべての国に強く訴えるとともに、その実現に寄与するため、区を非核平和都市とすることを内外に表明したものです。

区では、この宣言を契機として、地域での平和問題に対する意識の高揚を図り、世界平和の維持に貢献するため、普及のための標語とシンボルマークを広く区民の皆さんから募集していましたが、この程、入選作品が決まりましたのでお知らせします。

応募点数は、標語が五百五十三点、シンボルマーク原画が八百七十二点ありました。標語・シンボルマーク原画とも十代の若い世代の応募が圧倒的に多く、特に大崎中学校と中延学園の団体での応募が目立ちました。

七月十二日、審査会は区長に選考結果を報告し、区長はその選考どおり標語とシンボルマーク原画を決定しました。

「標語」入選者

優秀作

・「許すまいこの幸せをうばう核」
藤田 千代さん 西五反田四一

・「品川の 歴史にきざむ 平和の声」
斉藤 みゆきさん 豊町五一八

・「伝えよう 非核・平和を 子へ孫へ」
安藤 令子さん 荏原六一三

・「永遠の平和を誓う品川区」
綿貫 政勝さん 豊町六一九

・「永続の平和を誓う品川区」
綿貫 政勝さん 豊町六一九

・「永続の平和を誓う品川区」
綿貫 政勝さん 豊町六一九

・「永続の平和を誓う品川区」
綿貫 政勝さん 豊町六一九

・「永続の平和を誓う品川区」
綿貫 政勝さん 豊町六一九

・「永続の平和を誓う品川区」
綿貫 政勝さん 豊町六一九

・「永続の平和を誓う品川区」
綿貫 政勝さん 豊町六一九

・「永続の平和を誓う品川区」
綿貫 政勝さん 豊町六一九

・「永続の平和を誓う品川区」
綿貫 政勝さん 豊町六一九

「シンボルマーク」 原画入選者

優秀作

小林 雪江さん(在学) 渋谷区
神山町一三一〇

佳作

片桐 健之さん 戸越五一二〇

「非核平和都市品川宣言」 普及のための 公募標語・シンボルマーク発表会

日時 八月十五日(木) 午後二時～四時

場所 品川歴史館(大井六一二)

内容 講演

・映画「心の中に平和を」(国連編集)カラー 三十分

・戦争(被爆)体験談

品川被爆者の会 木村 正作氏
民生委員 高橋 辰子氏
入選者授賞式
問い合わせ 総務課総務係 ☎777-1111
※当日、品川歴史館の観覧料は無料となります

八月六日・九日「原爆の日」 死没者の慰霊と 平和を祈り黙とうを

日本は、世界で唯一の原爆被爆国として今年で四十年目を迎えます。

広島市では八月六日、長崎市では八月九日に原爆の日を迎えます。

が、今年も原爆死没者の慰霊と平和祈念の式典が行われます。この式典では、両市長から全世界に向けて、核戦争の悲惨さと核兵器の廃絶を訴える「平和宣言」が行われ、共に、原爆死没者のめい福と世界の恒久平和を祈り、広島市に原爆が投下された六日午前八時十五分、長崎市に原爆が投下され

た九日午前十一時二分に、それぞれ一分間の黙とうを捧げることにしています。

この程、両市長から、この祈りの輪が広がり、「祈りの日」が確立されることが両市民にとって大きな励みであり、ぜひ品川区民にも協力をとの依頼がありました。

区では、この趣旨に賛同し、両日は全区民がそれぞれ家庭や職場などで一分間の黙とうを捧げ、この日の意義を深めたいと思います。

皆さんのご協力をお願いします。

一六二二 優美さん(在学) 江東区
菅 典子さん 西品川二一四一
二〇 東砂二一三二 一八一
吉村 庸子さん(在学) 西品川
二一八一 五 鳴尾方

三

1

映画	テス 教
----	---------

映画会	
テスト 教室	

生活相談 毎週火・木曜 3時30分～5時
 人1時、生活相談 3時30分～5時
 ・内職相談・あつせん 月・土曜
 （相相談は除く）
 ・労働相談 毎週火・木曜
 ・生活相談 毎週水・金曜 第3土曜
 ・婦人問題総合相談 第3土曜
 ・（祝日のときは第4土曜）
 △各教老会館で行う高齢者相談
 ・就労11時、14時 健康2時から
 ・就労11時、14時 健康（東品川2
 ・東品川敬老会館 472二四四
 ・生活9・23日 健康毎週火曜
 ・就労21日 健康毎週水曜
 ・西大井敬老会館 75五〇八
 ・健康1・15日 健康3日
 ・南大井敬老会館 76五四〇
 ・健康9・23日 健康九
 ・平塚敬老会館 78二一三六九
 ・健康7・21日 健康七
 ・旗の台敬老会館 78七四七九
 ・健康2・16日 健康二
 ・小山敬老会館 78六四二〇
 ・健康14・28日 健康一四
 ・大崎敬老会館 92九二九七
 ・健康8・22日 健康八
 ・北品川敬老会館 77六五〇七
 ・健康13・27日 健康一三
 ・上大崎敬老会館 49一七五〇
 ・健康6・20日 健康六
 ・ゆたか敬老会館 78五四二四
 ・健康7・21日 健康七
 ・関ヶ原敬老会館 75七〇二二
 ・健康2・16日 健康二
 ・後地敬老会館 76六五〇六
 ・健康9・23日 健康九